

日本基督教団出版局発行の賛美歌集を使った礼拝の配信について

著作権管理者は、各賛美歌によって異なります。下記に従って管理者および利用の可否を確認して配信を行ってください。

★まずはじめに

賛美歌の著作権管理者を調べます。

【J-WID】 <http://www2.jasrac.or.jp/eJwid/>



以下の情報を検索します。

- ・ 著作者名：作詞者または作曲者の名前（外国人の場合でも姓→名(ミドルネームなしでもOK)
 - ・ 作品タイトル：翻訳賛美歌は、楽譜左上の欧文
 - ・ 日本人の作品は賛美歌のタイトル
- 記入後、「配信」を押すと、管理者が表示されます。

①日本基督教団出版局に著作権がある場合

2021年3月31日まで無許諾で使用できます。

『讚美歌 21』手続き不要作品リスト*1

<http://bp-uccj.jp/publications/wp-content/uploads/pdf/21pd.pdf>

*1原詞、訳詞、原曲、編曲のすべてにおいて、日本基督教団出版局に著作権が帰属、または保護期間が終了しているもの。

②JASRACに著作権がある場合*2

YouTube等のJASRACと利用許諾契約している動画サイトなら生配信可。

他にも…Facebook、ツイキャス他

詳しくは <https://www.jasrac.or.jp/news/20/ugc.html>

教会アカウントの場合

アーカイブ（動画サイト内の保存）**不可**。

視聴できるのは生配信のみ

個人・牧師アカウントの場合

アーカイブ（動画サイト内の保存）**可**。

繰り返し動画が見られる！

他にも…
YouTubeにアップロードした動画は教会ホームページへの埋め込み可能。
それ以外の動画サイトにアップロードした動画を教会ホームページに埋め込む場合は手続きが別途必要です。

*2『讚美歌』（1954年版）のJASRACに著作権がある賛美歌リストは以下をご覧ください。

<http://bp-uccj.jp/publications/wp-content/uploads/pdf/h-c.pdf>

③出版局・JASRAC以外に著作権がある場合

手続きが煩雑なので、他の賛美歌を選ぶことをおすすめします。

★検索後も著作権管理者が不明の場合…

日本基督教団讚美歌委員会までご確認ください。

hymn2@bp.uccj.or.jp